

## スターウォッチング



今月の星座  
おおいぬ座

日立シビックセンター 櫻村佳彦

おおいぬ座は、猟犬を描いた冬の星座です。ギリシャ神話では、狩人のオリオンが連れていた猟犬や、地獄の番犬ケルベロスを描いた姿といわれています。

そんなおおいぬの口元に輝く1等星「シリウス」は、地上から見える恒星の中で太陽を除くと最も明るい星です。キラキラと青白く輝くその姿から「焼き焦がすもの」という意味があります。

前足に当たる部分には、2等星で最も明るい「ミルザム」も輝いています。この時期は、夜8時頃に南の空に昇ってきますので、その姿を是非観察してみてください。



【日立シビックセンター天球劇場の上映案内】  
★「ぬすまれた月」〈11:00 ※土、日曜、祝日のみ〉  
★「WE ARE STARS」〈13:00、16:00〉  
★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」〈14:30〉  
【問い合わせ】☎0294(24)7731  
<http://www.civic.jp>